

東十郷まちづくり協議会会報

G



Gochan NEWS

NO WAR



『鉄道フェア』

WINTER CONCERT

福井県カルタ大会優勝

CHALLENGE ROBOCON

まちきょう活動

東十郷地区紹介「田島新区」

正月号



線路はつづくよどこまでも。野を越え山越えどこまでも。



坂井高校

さかいこうこう

←春江工業

未来→

2周

まわるよ!

模型列車が走る、子供も大人も乗せて新幹線が走る。丸岡の駅を、北陸を、東海道を、夢いっぱい乗せて。

鉄道開業150周年 丸岡駅125周年 鉄道フェア／鉄道模型運転会



1872年10月14日 新橋〜横浜に
鉄道が開通。それから150年。

また、丸岡駅(当初は新庄駅)は125年を
迎えます。この間、全国に鉄道網が発達し、移
動の主たる手段としての鉄道の役割は大きな

ものがあります。

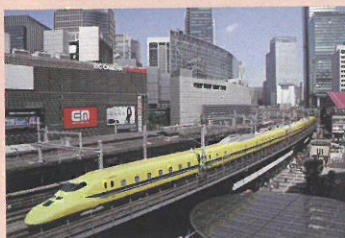
1964年の東海道新幹線の開業とともに、
鉄道はさらに大きな発展を遂げてきました。
しかしながら、モータリゼーションの到来とと
もに、鉄道は車社会に飲み込まれていきます。

全国で廃線が相次ぎ、廃線跡探訪が雑誌にな
るほど。さらに新幹線の開業とともに、並行在
来線はJRから分離され、第3セクターの経営
へと移っていきました。わが福井県も2024年
3月には、「ハピラインふくい」の会社名のもと、
新しい鉄道の運行体系が始まります。

そんななか、東十郷まちづくり協議会では、
令和元年から、「鉄道に親しみを持ってもらいた
い」との思いで、鉄道模型走行会を中心とした鉄
道に関するイベントを行ってきました。

3回目の今年は、鉄道150年にふさわしく、
昨年までの鉄道模型走行会に加え、地元鉄オタ
高校生によるジオラマ展示や写真展示、また、屋
外では坂井高校からお借りした北陸新幹線に子
どもたちを乗せて走らせるなど、工夫を凝らし
たものとなりました。

昔の人は、「てんしゃば」:(停車場の意)と言
い、慣れ親しんできた「丸岡駅」京福電車が乗り
入れ、交通の要衝でした。今は、かつての面影は
少なくなりましたが、毎日々高校生の登下校を
見守っています。東十郷地区の宝である「丸岡
駅」を、皆が集い憩いの場になるように、みんな
で盛り上げていきたいものですね。



フルート浅川由美さんヴァイオリン荻原洋子さん
ピアノ高務智子さんの楽しい楽しい音楽会。

冬の季節を、フルート、ヴァイオリン、ピアノが楽しく微笑む。

心温かくぽかぽかに…フルート・バイオリン・ピアノの素敵な音色にかこまれて…そんなコンサートが開かれました。

「風と音のある街 東十郷」そんなイメージを描いて、昨年からは、コミュニティセンターや丸岡駅舎への風車の設置・夏の野外コンサート(郷の夕べ)など、「風」と「音」のイベントを行っています。

その流れにのって、12月3日に「心ぽかぽかコンサート」と題して、フルート・バイオリン・ピアノの3人の奏者をお招きし、演奏会を開き



フルート浅川由美さん

ピアノ高務智子さん

ヴァイオリン荻原洋子さん

ました。

フルートの浅川さんとピアノの高務さん(ともに福井市在住)は、3年前に引き続き、またバイオリンの荻原さんは東十郷出身と、「わが街」

のコンサートにふさわしいメンバーの演奏となりました。

演歌からクリスマスの歌まで幅広く、楽しい語りとともに、師走のひと時を心豊かに「心ぽかぽか」のコンサートになりました。

(3月のコミュニティセンターふれあいまつりに予定していたコンサートですが、新型コロナウイルス感染症のため中止。9カ月遅れでようやく開催できました。)



5人の団体戦なのに、4人しかいないや、でも。
不戦敗で残りは全勝!見事優勝です。

数十年前から小倉百人一首の競技かるたを行っています。この競技は色々ギャップ等があり、初心者育てるのがなかなか難しい競技かなと思いますが、始めてしまうと意外と簡単。

今回、東十郷小学校の子どもたちも、県の学校対抗かるた大会(武生武道館)に出場して優勝(高学年の部)という輝かしい成績。

本当におめでとうございます!

私は、二年生から百人一首を始め、毎週練習にはげんできました。最初はなかなか札を覚えることができず、くやしい思い。しかし、あきらめずに続けてきたことで仲間にもめぐまれて、県優勝を果たすことができました。かるたが大好きな興味のある人は一緒にやりましょう。」

5年 江川 想晏さん

「私は去年の11月から競技かるたを習い始め、今回が初めての団体戦。最初はなかなか手が出ず、札があまりとれませんでした。緊張もほぐれて、練習どおりにできました。」

5年 安倍 雪月さん

「わたしは、優勝が決まったとき、信じられません。最後の一枚の札を取って勝った瞬間、とても安心しました。家族の応援があったからです。」

4年 門 ひまりさん

「僕は、かるたを初めて一年たちました。今回団体戦に出たのは、初めてです。お姉ちゃんといっしょに勝って、うれしかったです。」

2年 安倍 りくやくん

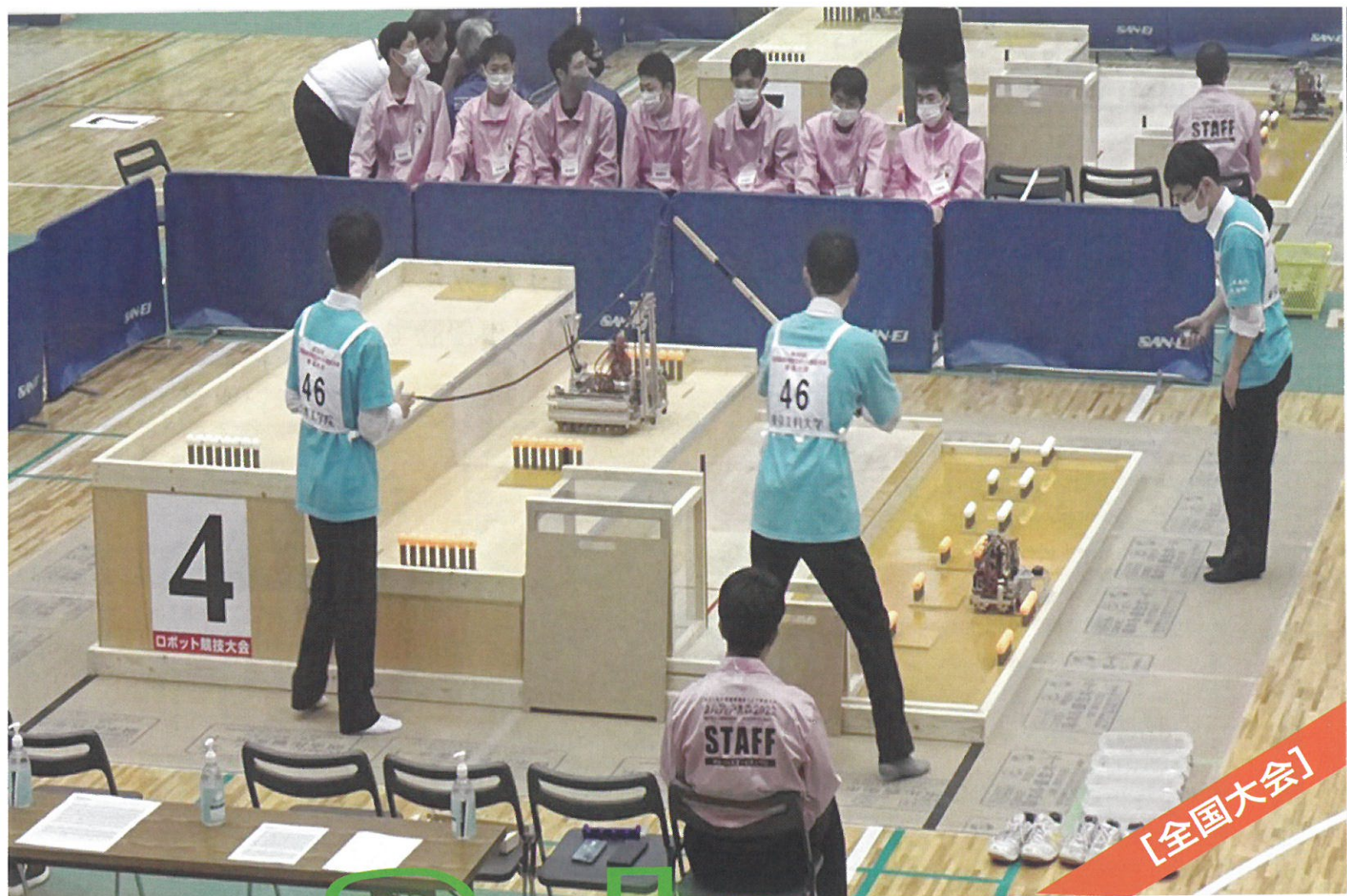
安倍君は全国小中学生競技かるた福井県大会でも優勝し全国大会出場が決まりました。

おめでとうございます。

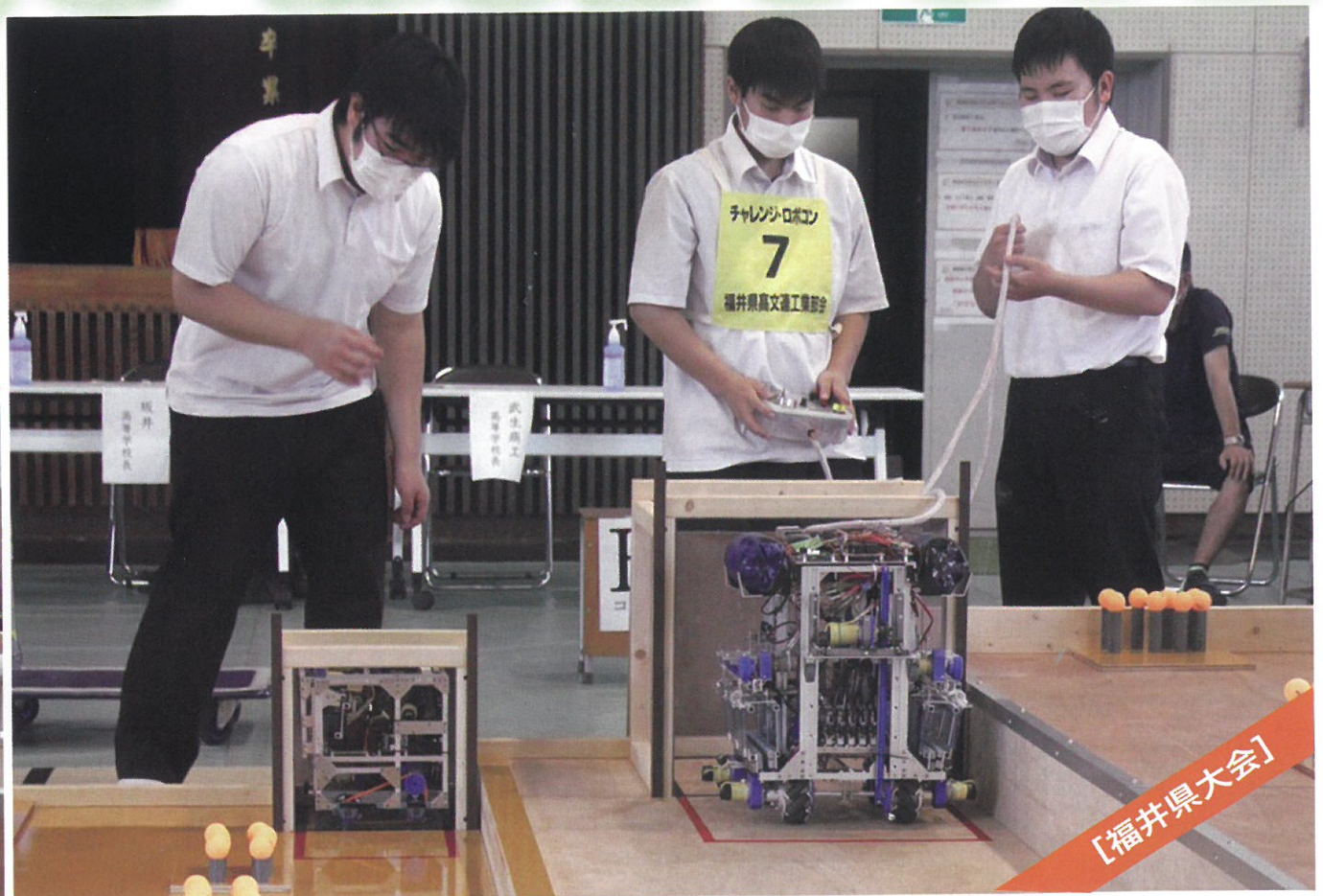


覚えています
カードを!





ge Robocon



第30回福井県工業学科チャレンジロボコンに 坂井高校から電気チャレンジ部、技術部の2チームが挑んだ。

【ルールは毎年新しくなる】

◎競技ルール

「三人一組で出場、リモコン型と自立型の両ロボットを使用し、三分間の制限時間内でリングの 木に見立てたピンボールと塩ビパイプをリング出荷台に見立てた場所に移動した個数の数で、ポイントを競う。」

◎リモコン型ロボット(収穫機)

バッテリー・バネ・ゴム・空気圧などを動力とする50cm角に 収まるロボット。ロボットは配線コードでつながったコントロールボックスを操作し、ロボットを操縦する。配線コードの取り回しを行うための配線支 持棒を利用できる。

◎自立型ロボット(ジューサー)

バッテリー・バネ・ゴム・空気圧などを動力とする30cm角に 収まるロボット。人がスタートスイッチを一度押すのみの操作で、自立走行し、センサで位置を確認しながらミッションを達成する。

◎勝つために必要な能力(skills)

○技術(technology)

- ・機械加工(machining)
- ・電気(electricity)
- ・電子(electron)
- ・制御(control)
- ・プログラミング(programming)

○発想(idea)

○意思疎通(communication)

【福井県大会結果】2022/8/27

◎技術部

第30回福井県工業学科チャレンジロボコン優勝
福井県機械工業協同組合理事長賞
全国高等学校ロボット競技大会出場権獲得

◎電気チャレンジ部

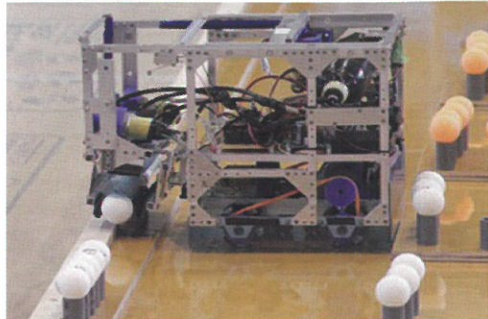
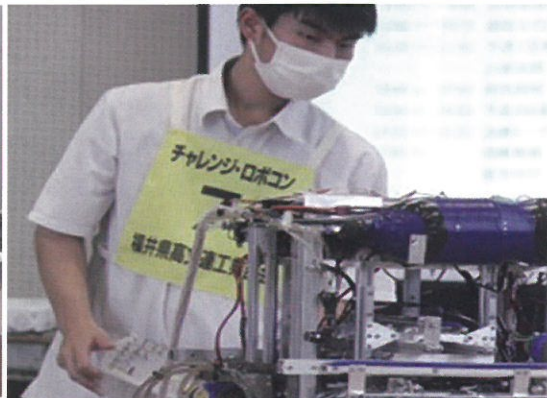
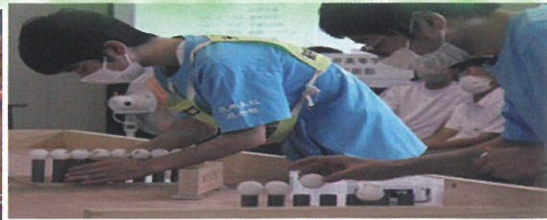
第30回福井県工業学科チャレンジロボコン 4位
宇野酸素敦賀営業所長賞

【全国大会報告】

10月14日・15日に青森県で、第30回全国高等学校ロボット競技大会が開催され、95チームが参加した。大会では技術部のロボットが獲得できる最高のパフォーマンス348点、17位で準決勝に進出 技術部全国大会へ。



Challenge



坂井高校とのパソコン教室。



ニューウエーブの風

高校生がパソコン教室

風ぐるまが風に舞う

今年で2年目のイベント

丸岡駅舎に風ぐるまがお目見え。



パソコン教室(坂井高校)

11月16日(水) 30日(水)に、恒例の坂井高校との共催講座「ワード・エクセル講座」を。ビジネスコースの生徒さんが講師となり、年賀状づくりや家計簿づくりに挑戦です。

丸岡駅に風ぐるま

今年も駅舎を飾りました。小学生や部会員の協力で完成。東十郷小学校をスタートし、コミュニティセンター、丸岡駅と風を繋いでいます。

MACHIKYO NEWS

オシャレな多肉植物 (寄せ植え)

10月30日(日) 近ごろ流行りの多肉植物の寄せ植え教室を、行いました。手入れも割と簡単でこれからの季節にぴったり。ちょっとテーブルにあると楽しいですね。講師の先生の話聞きながら、みなさん楽しそうに植え込んでいました。



健康福祉講演会 (成年後見制度)

11月20日(日) 今回の講演は…言葉は知っているけど、内容は知らない…成年後見制度について、福祉協議会の方に講演をお願いしました。特に高齢者の財産を守るための制度ですが、いろいろな条件もあり、身近に感じている方には、参考になる内容でした。



こども陶芸教室

12月4日(日) 東十郷コミュニティセンターの特徴のひとつとして、陶芸窯があります。

今回、夏に続き「冬のこども陶芸教室」を開催。17名もの参加があり、みんな土ひねりに夢中。

令和5年の干支のうさぎを思い思いに作っていました。



坂井松涛こども園

11月丸岡駅で通勤・通学を見送った風車は、今年のラストは松涛こども園へ…。こども園のフェンスで、子どもたちの行き帰りを見守っていました。

秋風をいっぱい受け音をたてて回る風車に、保護者の方々もしばしの写真タイム…



「人生の仕上げ」の始まりを迎えたら

11月12日(土) 12月10日(土)「断捨離」「終活」という言葉が近ごろ身近になってきました。そこで、今回はエンディングノートの書き方を中心に、終活って何?…何を捨てて何を残す?…墓じまいって?…「終活」は終わりではなく次への始まり、と終活アドバイザーの酒井さんにお聞きしました。



消火設備点検

11月13(日) 今年度は、西宮領・中宮領・朝日住宅区の防火設備点検を行いました。区長さん立会いのもと、表示板・器具庫・道路の消火栓を確認しました。

SCHOOL

学校の今



令和4年度 ビジネスアイデアコンテスト 最優秀賞



坂井高等学校

令和4年11月12日、ふくい産業教育フェアで標記のコンテスト本戦が開催されました。これは県内高校生を対象に、チャレンジ精神や探究心等の「起業家精神」と情報収集・分析力、判断力、コミュニケーション力等の「起業家的資質能力」を育成する目的で、令和2年度から県教育委員会が主催して開催されているコンテストですが、本校のビジネスコース3年生が最優秀賞を受賞しました。

「ぶらり坂井」という小旅行を坂井市のふるさと納税返礼品として企画し、実際に令和4年の11月～12月に販売を実施しているものです。専門学科で学ぶ高校生として地域課題の解決や将来の発展のことなどを探究する学習は必修の内容です。このような取り組みを通じて地域の方々と繋がり、地域の役に立てるという充実感を実感することができます。また、地域貢献を意識する機会を得られることで、将来の地域活性化や発展を考える生徒たちも多く、人生の目標として進化させる契機になると考えています。

授賞式の講評で審査員のボーダレスジャパンの副社長の鈴木氏がこのように言われていました。「今回のビジネスアイデアで『成功』や『失敗』、どちらの経験をしていても良いです。経験することが大切です。経験するという事はそういう『行動』を起こしたということです。」と行動することの大切さを教示していただきました。



坂井町魅力発掘プロジェクト



坂井中学校

2年生の総合的な学習の時間で、「坂井町魅力発掘プロジェクト」に取り組んでいます。

自分たちが住む坂井町をよく知ろう、深掘りしようと、家族への聞き取りや、移住者との座談会などを通じて坂井町について学んできました。

10月には、自然やイベント、歴史などをテーマに、グループでフィールドワークに出かけました。農業・商業施設や、コミュニティセンターで取材するなど、情報を集めました。さらに、探求の中間まとめとして、県主催の「ふるさとCMコンテスト」に出品するCMを作成しました。

11月24日には、できあがったCMの選考会を行いました。43本のCMをテーマ毎に視聴し、県に応募する2作品を決定しました。選考会は1年生も参加し、坂井町の魅力を思い思いに表現した作品に、じっくりと見入って鑑賞していました。

今後はさらに、坂井町・坂井市のPR活動等にも取り組んでいく予定です。



楽しかった自然教室



東十郷小学校

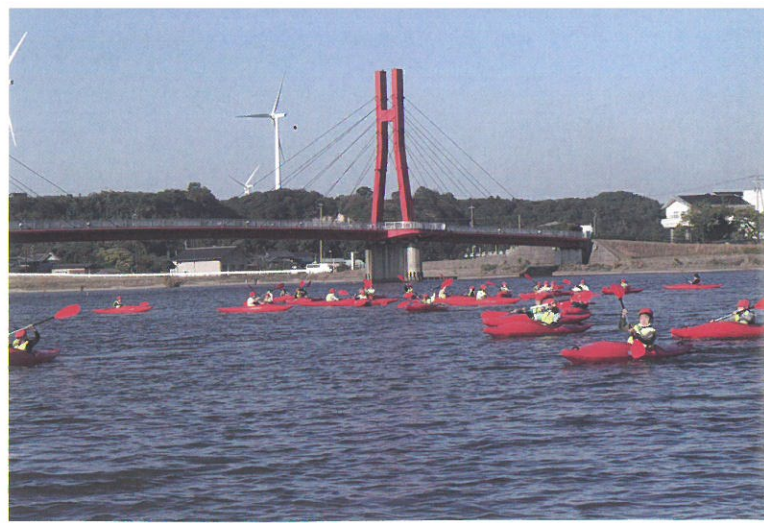
5年生は、11月9、10日に芦原青年の家で自然教室を行いました。1日目は、爽やかな風を感じながらカヌーやサイクリングを楽しみ、夜はキャンプファイヤーで仲間との友情を深めました。2日目は北



潟湖畔を巡るウォークラリーに挑戦しました。

昼食は、みんなで協力して作った

カレーをおいしくいただきました。児童からは、「北潟湖の自然の豊かさを知ることができた。」「家の人がやってくれている家事のありがたみを感じました。」「みんなと協力する大切さがわかったのでこれからの学校生活に生かしていきたい。」などの感想を聞くことができました。



ごはんて 甘いね・・・



坂井こども園

園の周りでいつも見ていた、田植えや稲刈り。あの米はどうなるの？と、途中経過は少しスキップして精米の様子を見学してきました。茶色い玄米がいくつも機械を通るたびに白くなっていく様子に目をキラキラさせて見入っていました。精米したお米はガラス鍋で炊いていただきました。



最後の発表会『組体操』



坂井松涛こども園

こども園で最後の発表会、締めくくるとは組体操です。組体操の大技「一本橋」は、全員が心をついにしないと決まらない大技です。去年の組体操を見て憧れがあったようで、練習にもとても意欲的な子ども達でした。いざやってみると前の子との距離がつかめず、うまく足をかけることができなかつたり、手やお腹の力が弱かつたりして何度も崩れてしまいました。動画を撮ってみんなで話し合い「もっとこうしたらいいんじゃないか。」「もっと手をピンとする。」などと反省しながらの毎日です。

「絶対成功させるぞ!!」を合言葉に何度も練習を重ねていくと・・・できました。成功！真っ直ぐに伸びた綺麗な一本橋が！この時の子ども達の顔は真剣そのものでとても素敵であり、大きな拍手がみんなの成功を褒めたたえていました。一人でも力を抜くと成り立たない一本橋は、年長児だからこそ格好よく決められる技。全員で決めた大技やみんなで取り組んだ発表会などを自信にして、これからも大きく成長していくことと思います。





地区の紹介

申し訳ないことに、紹介できるようなことが思いつきませんでしたので、とりあえず町内をまわってみました。田島新と宮領地区の境を流れる田島川に来てみました。いつも豪雨がくると道まで50cmもないほどの水位になっていましたが、数年前の河川改修のおかげでそこまで水位は上がりませんでした。通学路にもなっている歩道橋の下を覗き込んでみると、意外にも透き通ったその水の中にビックリするほどの魚影がありました！

釣り竿垂らしたら入れ食いでしょうね。普段から市民の皆さんがキレイに保っている川だからこれだけの魚たちが住むことができるのでしょう。川の主(?)と言われる大物は今日はいませんでした。

行事/イベント

毎年10月の初めごろに秋祭りを開催しています。焼肉、焼き鳥、フランクフルトなどのB級グルメや、かき氷・綿菓子、生ビールを用意。他に抽選会やビンゴゲームなど、毎年区民の皆様楽しんでもらえるイベントとなっております。しかし、ここ2年はコロナの影響で中止を余儀なくされました。

今年は規模を縮小し、豪華賞品を多数取り揃えた「大抽選会」を開催しました。

(文/齊藤稔 令和4年区長)

東十郷まちづくり協議会

〒919-0511 坂井市坂井町長畑 25-11-1
東十郷コミュニケーションセンター内 東十郷まちづくり協議会
E-Mail: jugo-p@mx3.fctv.ne.jp (お問い合わせやご意見・ご感想もこちらまでお気軽にどうぞ)
<http://www3.fctv.ne.jp/~jugo-p>

※この冊子に掲載をご希望の方は振るってご応募ください。

TEL: 66-4567 FAX: 50-3083